

平成31年度 年間指導計画

教科	地理歴史科	対象クラス	○ 必修	単位数	
科目	日本史A	三年生全員	必修選択		2単位
使用教科書	教科書:清水書院「高等学校 日本史A」 資料集:第一学習社「最新日本史図表」 副教材:東京都教育委員会「江戸から東京へ」				
評価の 観点・方法	①出席状況 ②授業態度 ③ノート・レポート(期末) ①～③を総合的に判断し評価するが、欠席が多かったり、提出物で未提出が多いときは評価が1になることがある。				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	・全国が分裂した時代	・国家の形成から戦国時代に至る我が国の歴史の展開や織豊政権期から幕藩体制の確立に至る過程について、世界の動きを背景に概観させる。	・戦国大名 ・南蛮貿易 ・織田信長	4
	5	・織豊政権	・織豊政権期から幕藩体制の確立に至る過程について、世界の動きを背景に概観させる。	・織田信長 ・豊臣秀吉 ・徳川家康 (中間考査)	6
	6	・乱世の終わり江戸幕府の誕生	・織豊政権期から幕藩体制の確立に至る過程について、世界の動きを背景に概観させる。	・関が原の戦い ・江戸幕府 ・幕藩体制 ・鎖国	8
	7	・商品によって結びつく全国 ・社会の混乱と幕府の建てなおし	・経済や文化の発展を理解させる。	(期末考査) ・三都	2
	8				
2 学期	9	・商品によって結びつく全国 ・社会の混乱と幕府の建てなおし ・開国の影響	・経済や文化の発展を理解させる。 ・幕藩体制の動揺、崩壊と我が国の近代化の要因の生成過程について、欧米諸国の発展とアジアへの進出を背景に理解させる。	・三都 ・三大改革 ・諸藩の改革 ・ペリー来航	6
	10	・開国の影響 ・明治維新	・開国、明治維新を経て、近代日本が急速に形成された過程を学ぶ。	・桜田門外の変 ・尊王攘夷運動 ・公武合体 ・将軍継嗣問題 (中間考査)	8
	11	・明治維新	・開国、明治維新を経て、近代日本が急速に形成された過程を、資本主義の発展や生活と文化などに着目して、産業革命の進行による近代産業の発展をみる。	・大政奉還 ・王政復古 ・戊辰戦争 ・五箇条の誓文	6
	12	・近代国家の成立	・開国、明治維新を経て、近代日本が急速に形成された過程を、資本主義の発展や生活と文化などに着目して、産業革命の進行による近代産業の発展をみる。	・西南戦争 ・条約改正 (期末考査)	2
3 学期	1	・近代国家の成立 ・第一次大戦前後の状況	・開国、明治維新を経て、近代日本が急速に形成された過程を、資本主義の発展や生活と文化などに着目して、産業革命の進行による近代産業の発展をみる。	・日清・日露戦争 ・第一次世界大戦 ・大戦景気	4
	2	・二つの世界大戦	・諸国家間の対立や協調関係と日本の立場、国内の経済・社会の動揺、アジア近隣諸国との関係などに着目して、二つの世界大戦とその間の内外情勢の変動や、国際協調と軍縮を理解させる。	・世界恐慌 ・第二次世界大戦 (学年末考査)	6
	3	・現代の世界 ・学年総まとめ	・第二次世界大戦後の占領政策や復興について、世界情勢を通して理解する。 ・東西関係の推移や我が国の国際社会への復帰、技術革新と経済の高度成長などに着目して、第二次世界大戦後の国際社会の動向と日本経済の復興、発展を理解させる。	・日本の占領政策 ・冷戦 ・中東紛争	2